

カトリック韮崎教会 主任司祭 李 炳憲<sup>ビョンホン</sup>ペトロ



あさひ福祉作業所の皆さんと色々なかたちであさひを援助してくださる方々にこの場を借りて心から感謝を申し上げます。

自己紹介が遅くなりました。始めまして。わたしはカトリック韮崎教会の主任司祭 李 炳憲<sup>ビョンホン</sup>ペトロと申します。

2008年2月に韓国からまいりまして、韮崎に来て3年目に入りました。

山梨県に来る前1年間東京で、もう2年間横浜で日本語勉強と教会の協力司祭で山手教会（横浜）で働かせていただきました。今は、自然と人々に恵まれました韮崎市で日々、楽しく感謝の内に過ごしております。

さて、ある日、わたしは島さんからあさひ便りの原稿を頼まれまして凄く迷いました。

なぜなら、わたしはまだ日本語の自信もついていないし、さらにカトリック信者さんではなく、一般人に向けて何かを書くのが不安だったからです。しかし、勇気を持って皆さんに聖書の中で登場しているある人物を紹介することで私の話を代わりにさせていただきます。

私が皆さんに紹介したい人物はイエスの12弟子の一人であった「アンデレ」という人です。

ヨハネ福音書によりますとアンデレはイエスに従った最初の弟子でした。したがって初代教会はアンデレに[プロトクレトス：πρωτοκλητός]という栄誉的な称号を与えましたがその意味は「最初に呼ばれたもの」という。

しかし、12名の弟子たちの中でアンデレはあまり目立たない人物です。聖書ではいつでもシモンペトロの兄弟アンデレと紹介されてるし（1, 40），アンデレは最初にイエスに従ったにも関わらず、特にイエスに愛された3人の弟子（ペテロ、ヨハネ、ヤコブ）にも入ってなかったようです。（マルコ 5, 37；9, 2；14, 33）さらに、ペトロとヨハネは初代教会の柱と呼ばれ、ヤコブは最初に殉教者として教会から尊敬されていましたがアンデレは沈黙しています。

周りの人が褒められるとき、自分も素直に他人を褒めてあげるのはなかなか難しい事でしょう。その沈黙の中でもアンデレはヨハネによる福音書に3回登場していますがそのたび、人をイエスにつれて行きました。

最初は、自分の兄弟であるペトロを（1, 42）を、2番目はイエス様が五つのパンと2匹の魚で5000人を食べさせた時、パンと魚をもっていた子供をイエスにつれて行きました。（6, 8-9）

最後に異邦人をイエスのところにつれて行きました。（12, 20-22）

アンデレは黙々としながら自分の兄弟（家族）、同胞（民族）、また異邦人（世界に）イエス様を伝えた最初の宣教師でした。

アンデレは最後まで主演ではなく、黙々と忠実にイエス様の助演の役を果たしました。

アンデレという名前はギリシャ語で「男らしい」の意味（ἀνδρόζの動詞から派生）だそうです。

アンデレは「男らしい」というのはどういうものを自分の生涯を通して表明しているでしょう。

皆さん、この世は権力者や政治家また力ある人ではなく、目に見えないところで黙々と忠実に過ごしている人々に支えられている気がします。

間違いなく、あさひの皆さんの一人一人が世のあかりとして人々に勇気と希望を与えられる人でしょう。

これからも私たち皆が、小さいあかりとして自分が置かれたところで過ごすことが出来ますように。そして、そのあかりが一つ一つ集まり、誰かを照らし励ますことが出来ることを信じます。

神の喜びと平和が皆さんとともにありますようにお祈りいたします。





ボランティアとして 原藤 憲子

こちらへ来まして、間もなくの頃「福祉作業所のボランティアを一緒にしませんか」とお誘いを受けたのがきっかけで、運転をしない私にとりましては、歩ける距離にありましたので、お手伝いをさせて頂くことになりました。

何しろケーキを手作りしたこともなく、一から武代さんに指導していただきました。業務用のガスをつけるのも初めてで、こわかったこと。裕子さん、よし子さんがハンドミキサーを使いボールを左手で回しながら、卵白を泡立てていく手さばきの良さに感心したのを覚えています。

ここではそんなお二人が先輩、時には聞きながら、又忘れているとボソッと教えてくれたり、助けられてきました。機械の温度調節が難しく焼きすぎてしまったりして、失敗もいろいろありましたが、そんな時、武代さんの「やさしい言葉に救われ育てていただきました。

島充弘さんが存命の頃、暮れの交流会ではご馳走を頂き余興やゲームを楽しみながら親睦を深めたこと、津金のりんご祭り、福祉大会への出店、電気で温められている豚の赤ちゃん、よもぎ摘み、味噌作り等などたくさんの方が思い出されます。早いものでボランティアを始めてから 11 年目に入るでしょうか、途中一緒にしてきた方が引っ越された後、すぐに頼りになる小村さんが入られました。

ぶーこっこの移り変わりを、表面的ではありますが見てきました。大変な時期を乗り越えられた武代さんの強い精神力、そして今、新たな取り組みに挑戦しはじめているエネルギー、本当に頭が下がります。

吉村トク先生指導の音楽という新しい風が入り、寮生にも嬉しい変化ができてきました。又あさひテレサホームのスタッフにも恵まれていることを、よし子さんの話から伺えます。月曜ボランティアは二人一緒にしているので、私たちも何かできることはないかしら、と只今夢をもって・・・話しあっています。

昨年 5 月から金曜日の午前中に小村さんと交替で、パートとして働くようになりました。

一週間の始まり、月曜の作業所通いが私の生活のリズムとなりたくさんの方のことを学ばせて頂きながら、友達の輪も広がり仕事ができる幸せに感謝の気持ちでいっぱいです。

これからも宜しく願い致します。



## 宿直の日

あさひテレサホーム 古川 卓

あれは、3. 11 震災後の宿直勤務の日でした。  
この日は、17 時から計画停電が予定されていました。  
私が仕事に入るのは、16 時半なので「あさひに着いたら、すぐに夕食の仕込みをしなければ、暗くなってしまう料理ができないな！」と思い、少し焦っていました。

食堂に入ると、テーブルの上に「肉うどん」と書かれた K さんのメモが置かれていました。その日の夕食当番は K さんでした。  
私は内心、「K さんか、困ったな、、、」と思いました。  
というのは、この日、計画停電だったので、料理当番を待っている余裕はなく、一人で急いで作ってしまおうと思っていたのですが、K さんは、自分が予定していたことが変えられたり、実行できなくなると、怒り、怒鳴り散らし、人が変わってしまうのです。

少し躊躇しましたが、考えている時間もなく、さっさと、一皿料理のカレーライスとサラダを作っていました。  
そこに、仕事を終えた K さんが入ってきました。  
私は「今日は計画停電だから、暗くなる前に私が作ったからね」と言いました。  
すると彼は、鬼のように真っ赤な顔になり「なんで勝手にメニューを変えたんだ！なんでなんだ！」と怒鳴り、作業台をばんばんと叩き出しました。  
予想はしていたものの、あまりの激しさでした。  
何度も何度も事情を説明しましたが、彼にはまったく聞こえないようでした。  
これだけ言っても通じないなんだから、別の方法で対処しなければ、おさまらないな。

そうだ、謝ってみようと思いました。  
そこで私は、可能な限り優しい口調で、そっと彼の肩に手を置きながら「K さん、ごめんね」と言いました。すると彼の目が急に蕩けて、「いや～～怒っているわけじゃないんだよ～～」「怒っているわけじゃ～～」と、優しい K さんにころっと戻ってしまいました。さっきまでの鬼の顔が、嘘のようでした。

考えてみれば、自分が作ろうとしていたメニューを勝手に変更されたら、誰でも嫌な気持ちになるな。ましてや彼はきっと料理を楽しみにしていたんだろうな。まずは謝罪するべきだったと反省しました。

ついついスタッフという立場から、管理する目で、そして指導的な接し方になってしまうことがあるのですが、忘れてはならない基本として、「人と人」として気持のよい接し方が大事だなと思ったのでした。

その後、気分が戻ったKさんと一緒にカレーライスとサラダをお皿にもり準備しました。カレーの匂いに誘われて、食堂に人が集まりはじめ、誰かがろうそくに火を灯しました。揺れる柔らかい光をみつめつつ、ラジオから聞こえてくる震災のニュースに耳をかたむけながら、皆で夕食をとりました。

誰も口にはしませんでした。皆が心の中で「ここでこうして一緒に食事ができる」という当たり前の幸せを感じているように思いました。

普段より少し静かで温かい時間。

私はそこにあらためて「あさひテレサホーム」という大家族の姿を感じました。

## あさひ交流会のご報告

NPO 法人あさひ 中山正博

春の交流会が4月13日（土）に実施されました。今回は趣向を凝らして？のあさひの変わりつつある様子を感じていただける場となった1日であったように思います。



会場風景

この時期、桜を楽しめる時期のはずでしたが残念ながら今年は早咲きでしたが、昨年とはちがい、春の陽気を感じることでできる暖かい交流会となりました。

今回も総勢100名を超える集いとなりました。以下各部門の集計です。



# お弁当引換券 あさひ交流会



最後までいると景品がもらえるかも！ラッキー！

ラッキーナンバー

親鳥肉・平飼い卵・国産小麦・季節野菜  
を使った手作りのお弁当！

あさひ交流会プログラム

年 4月 13日

2013

10:00~14:00

- ① 開会の挨拶・・・代表 島 武代
- ② 寮生・スタッフ・理事紹介
- ③ 鶴の恩返し・・・清水(琴) 滝田(ピアノ) 湧井(フルート) 下條(朗読)
- ④ ケーナ演奏・・・原藤/稲葉/原
- ⑤ ヨハネ・・・川添他数名
- ⑥ 聖歌隊・・・甲府カトリック教会
- ∞∞∞お昼交流タイム 11:30~12:30∞∞∞
- ⑦ 民謡・・・田辺 (三味線)
- ⑧ 岡本さんセミナー (クイズ形式)・・・景品あり。
- ⑨ 合唱・・・吉村&テレサ合唱隊
- ⑩ ラッキーナンバー当選発表
- ⑪ 閉会の挨拶・・・寮生代表 保田 真木

∞∞∞解散 14:00∞∞∞

★販売展示コーナー・・・守屋 (布草履実演販売)

☆フリーマーケット・・・掘り出し物多数！



天然酵母国産小麦のパンでおなじみの「ぶーこっこ」と  
平飼い卵・原木しいたけの「あさひ福祉作業所」が  
手作りのお弁当屋 **デリコッコ** を始めました！

## ☆チキンハンバーガー¥300

あさひの、卵を生んだ後の鶏肉で作った  
バーガーパテと、ぶーこっこの手作りパン  
の組み合わせです。ソース・ピクルスも手作りです！

## ☆鶏そぼろ弁当¥400

飯桶内の鶏そぼろとあさひの卵の卵そぼろ  
野菜のおかず付き

## ☆キーマカレー¥400

鶏のささみの本格インドカレー野菜入り

## ☆ハンバーグ弁当¥400

チキンハンバーグ・野菜のおかず

自家製ソース付き

## ☆鶏だんご甘酸あんかけ弁当¥400

野菜のおかず

## ☆おにぎり¥100

飯桶手回り中心です。  
毎日午前中でのご予約に付き  
販売日は火・水・金です。



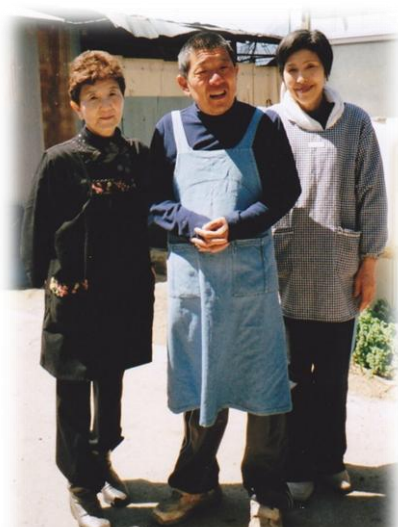
TEL 0551-47-3950

FAX 0551-47-4414

〒400-0002  
北杜市高瀬町村山北側 16-6  
あさひ福祉作業所内

ぶーこっこ

フリーマーケット売上・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15,950円  
売店・出店等販売品売上・・・・・・・・・・・・・・・・ 76,576円  
(ハンバーガー売上56個分含む)



南さん親子と、大阪の端山さん

今回の目玉は、あさひ福祉作業所の新規事業を広く知って  
いただくためのお披露目の意味も含めて、**デリコッコ謹製**お  
弁当3種類を交流会参加者の皆様に味わっていただいたこと  
です。そしてより鶏についての認識を深めていただけるよう  
にクイズ形式で岡本さんにセミナーをしていただき、ご寄贈  
いただいた景品等盛りだくさんの勉強会を楽しんでいただけ  
ました。

お弁当以外に、あさひのかしわ肉の焼き鳥・豚汁・デザート・ドリンクとおなかも満たされる1日となりました。

◎当日参加できなかった皆様の為に、誌上クイズでお楽しみください

## 人とニワトリのとの交流会

| ニワトリ問題 |                                                                                                                                      | H25.4.13               |     |     |  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-----|-----|--|
| 1問     | ニワトリの祖先は恐竜である！？<br>足のうろこ<br>動物界 鶏綱 鵝鶩目 (キジ) キジ科 ニワトリ品種<br>小さい恐竜に、うろこ⇒羽毛に変化する個体⇒飛ぶ恐竜⇒鳥類<br>爬虫類⇒鳥類へ                                    | ○ か × か                |     |     |  |
| 2問     | 最初のニワトリの羽の色は？<br>赤色野鶏 東南アジア                                                                                                          | ニ択                     | 白   | 赤   |  |
| 3問     | 今日本にいるニワトリ（卵用）は何羽？三択<br>国民一人当たり300個食べる                                                                                               | 1000万羽 5000万羽 1億5000万羽 |     |     |  |
| 4問     | ニワトリ1羽が年間に産む卵の数は？三択<br>季節繁殖から通年繁殖へ（家畜化）<br>品種改良<br>飼料 病気 畜舎                                                                          | 50                     | 150 | 300 |  |
| 5問     | ニワトリはおならをするの？<br>糞がたまる⇒ガスが発生⇒おなら<br><br>鳥類： 空を飛ぶ<br>体を出来るだけ軽くする<br>腸内にできるだけ糞を貯めない⇒腸が短い（約8時間） 体長の3倍<br>牛 体長の10倍<br>栄養の高い餌を好む（虫、木の实など） | ○ か × か                |     |     |  |
| 卵問題    |                                                                                                                                      |                        |     |     |  |
| 6問     | あさひの卵からはひよこが生まれるの？○ か × か<br>♂と♀ 卵子 受精卵                                                                                              |                        |     |     |  |
| 7問     | 赤たまごと白たまご どちらが栄養ある三択<br>羽の色素が卵の表面に着色<br>卵 ⇒ 殻 リンゴの皮<br>卵白 微生物から卵黄を守る<br>卵黄 杯 ⇒ ひよこへ 黄身 ⇒ ひよこの栄養源                                     | 赤・白・同じ                 |     |     |  |
| 8問     | あさひの卵は生卵で食べられるの？三択<br>温度 ⇒ 冷蔵庫<br>サルモネラ                                                                                              | 4日<br>14日<br>24日       |     |     |  |
| 9問     | 黄身の濃い卵ほど栄養がある<br>着色原料 昔は着色剤であった<br>あさひの飼料 もろこし 鰹節 廃食油 米ぬか                                                                            | ○ か × か                |     |     |  |
| 10問    | ゆで卵と生卵を見分ける方法はある！ ○ か × か                                                                                                            |                        |     |     |  |

\* 解答は最後のページに

もう一つ注目されるのが、守屋さんの布ぞうり製作実演販売でした。お陰様で7足売れてこれからが楽しみです。

そして最後には、お楽しみのラッキーナンバー当選会を寮生代表挨拶をしていただいた保田真木さんにピックアップしていただき、当選者にはあさひの新鮮な卵15個を、寄贈していただいたバッグに入れてお持ち帰りいただきました。



布ぞうり作りの守屋さん



甲府カトリック聖歌隊の皆さん



弁当係の小林さん、峯崎さん、成田さん



ヨハネパフォーマンス

みどりさん、岩辺さん、川ぞえ先生



写真提供

石巻健蔵様

尾崎昭吉様



ケーナの原さん、原藤さん、稲垣さん



売店係

西堀さん、田中さん、山内さん、浅野さん



お客様の浜田さん、中田ご夫妻



喫茶係

佐藤さん、島親子、伊藤さん



やきとり班の

笹生さん、市村さん、成田 明さん



美味しいね！

岡本さん、麻川さん、岩永さん

## 第2回演奏会のお知らせ

### “トク先生とあさひテレサホームの仲間たち”

と き：平成25年 6月15日（土）

じかん：PM2：00～4：30

ところ：高根ふれあい交流ホール（八ヶ岳やまびこホール）

入場無料

ピアノソロ 市村、南、田中、伊藤、佐藤、その他あさひの合唱、ボランティアの方々の演奏があります。どうぞおこしく下さい。

私宛へのお便りですが、この北巨摩郡（現北杜市）の須玉町増富に住まわれた小林様のお便りを原文のままのさせていただきます。（私共への賛辞は受け流して下さい）

増富は秩父多摩甲斐国立公園に位置し（ラジウム温泉で有名）、現在は過疎高齢化が極限まで進んでいます。ここ10年の間でも農家戸数が132戸から27戸に減少し、高齢化率は62%にもなっている所です。

現在は、この様なところですが、子供の頃、産まれ住まわれた小林様の思い出は、とても懐かしいものです。当時昭和30年代は、農業、林業で大勢の子供達に高等教育を受けさせることが出来ました。

この思い出を持っている幸せ、そして皆様と共有出来たら幸せです。

現代の子供たちにも何らかの形で受けついでいけたら、との思いを強く致しました。

島 武代

ご無沙汰しております。

先日は思い立って須玉へ行き、あわただしく帰ってきました。

高根・豆生田・葦崎のみなさんがた元気で活躍との事情を聞きほっとしております。

送られてきました島さんたちの精魂こめての生産加工物、しいたけ、玉子など…ありがたくいただいております。

ご夫妻で立ち上げた当初のころからの、事業運営には人知れぬご苦勞を重ねられたこととおもい頭が下がる思いです。

大勢の方々が多くの教訓を受けておられるのではないかと考えております。

増富には峡北高校増富分校を卒業した昭和29年の暮までいましたが、農林業のきびしさ、たのしさをおり混ぜて、いつも思い出し、そこに育ったことに感謝しています。

傾斜のきびしい山にホダ木を組んで家族で、しいたけ栽培にはげんだこと、

馬を使つての代かき“ハナ取り”炭焼き、まき切り、この葉はき、など記憶から消えることはありません・・・。

みなさまが力を合せてはげんでいる機関紙の写真をみてむかしをおもい、がんばっている姿に感謝しております。

これからも島さんのところを訪れる多くの人々が生き行く上での教訓を学びとってくれることを願っております。

これからもくれぐれもお体に気をつけての活動をお願いいたします、御礼まで。

現在 幸手市在住 小林 啓修

## バーゼル・ペニントンの祈り

言葉を口に出すことにも、  
考えることさえにもたえられないときがある。  
病気のとき、疲れ果てたとき、  
あるいは強烈な怒りや悲しみに、  
心の底が揺り動かされるときなどである。  
そんなときには、ただロザリオを手のなかに持ち、  
そしてそのロザリオに祈ってもらうのだ。  
沈黙のままでロザリオを手のなかで繰る。  
それが聖母に助けを求める叫びとなるのだ。  
もはやすべてが行き詰まったとき、  
それが天と地の架け橋となる。



鶏原種 赤色野鶏

クイズの解答

1問・・・○、2問・・・赤、3問・・・1億5千万羽、4問・・・300個、5問・・・○  
6問・・・○、7問・・・同じ、8問・・・14日、9問・・・×、10問・・・○

特定非営利活動法人あさひ      あさひテレサホーム

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

TEL 0551-47-3950

FAX 0551-47-4414

[asahi-fukushi@cd.wakwak.com](mailto:asahi-fukushi@cd.wakwak.com)

賛助会費・寄付金等

★郵便局振込★ 00220-1- 98254

編集者：中山 正博